



那霸市の久茂地地区は商業機能が集積された地域で、都市景観の形成を図る上で重要な位置にある。「久茂地川親水遊歩道」の整備にあたっては、周辺道路の安全性の向上と市内の貴重な水辺空間である久茂地川と再開発ビル、パレットくもじが一体となった都市景観の形成を図るために行つたものである。

施工にあたっては、樹林の中をくぐり

抜け、ところどころに親水広場がある遊歩道をイメージし、素材に県産の透水性舗装材や木製の手すりを用いて、地球と人に優しい道づくりをめざした。また、身体障害者のためにはスロープを設けたり、既設の間知石のリサイクルも行っている。さらに夜間照明灯の設置や、四季折々の景観づくりを考えた植栽などで、ふるさとの色と光を創出している。

#### D A T A • B O A R D 60



- ①沖縄県那覇市久茂地1丁目
- ②延長：約110m, 幅員：2～6m
- ③遊歩道、親水広場、手すり、スロープ、照明灯、木材
- ④琉球石灰岩、植栽（亜熱帯植物）、県内産透水性舗装材
- ⑤久茂地川フェスティバル

●ふるさとの色と光